

森を想い、未来につなぐ。

豊かな森は川や海を育て、地域に恵みをもたらします。

私たちが掲げる「もりぐらし」は、

森の恵みを生かした多彩なライフスタイルを提案し、

お客さまや地域の方々と一体となって、

持続可能な環境づくりをめざす取り組みです。

訪れる人と地域をつなぎ、都市と自然をつなぎ、

そして、豊かさに満ちた環境を次の世代につないでいく。

私たちは自然を舞台に、つながりを育みながら

人と地球の未来を考え続けます。



「もりぐらし」の最新情報はこちら

<https://morigurashi.com/>



「もりぐらし」から生まれたオリジナル商品

地域の天然素材を活かした
各リゾートオリジナルアロマ



各リゾート由来の
植物原料を使用
東急リゾートタウン蓼科
阿蘇東急ゴルフクラブ
東急ハーヴェストクラブ
軽井沢&VIALA
タングラム斑尾

リゾートの自然が育む
オリジナルはちみつ



各リゾートで
採蜜しています。
阿蘇東急ゴルフクラブ
東急リゾートタウン蓼科
東急リゾートタウン勝浦
たんばらベンダーパーク

一部商品のご購入は「逸品おとりよせ」サイトから購入が可能です。

<https://www.ippinotoriyose.jp/>



会社概要

私たち、東急リゾート&ステイ株式会社は、都市型ホテルから会員制リゾートホテル、ゴルフ場、スキー場、複合リゾートまで、多彩な施設を運営し、多様なお客さまに豊かな時間と体験を提供しています。



TOKYU STAY

東急ステイ

運営
ブランド



TOKYU
Harvest Club

東急ハーヴェストクラブ



TOKYU GOLF RESORT

ゴルフ事業

運営
事業



RESORT HOTEL

リゾートホテル事業



TOKYU SNOW RESORT

スキー事業



RESORT&OTHERS

リゾート・別荘・その他事業



TOKYU RESORTS & STAYS

<https://www.tokyu-rs.co.jp/>



森を想い、未来につなぐ。



東急リゾート&ステイのSDGsブランド

「もりぐらし®」

東急リゾート&ステイが掲げる「もりぐらし」は、森を想い、未来につなぐ取り組みです。私たちは自然を舞台に、つながりを育みながら人と地球の未来を考え続けます。



「もりぐらし」の歩み

「もりぐらし」は、蓼科の森、東急リゾートタウン蓼科から始まった動きです。2012年7月に起こった集中豪雨による土砂崩れ等をきっかけに、森林の適切な維持管理が必要であるという認識が高まっていました。

私たちは「自然」という「環境」の中で、リゾート事業を行っています。そのフィールドを持続的に守り続けるために、蓼科の森を「まもる」「つかう」「つなぐ」のサイクルとして回し続ける事にしました。ただ守るだけでなく、本来の森の持つ力や恵みを発揮させる事を大事にしています。森で食べる・森と遊ぶ・森に泊まるをコンセプトとした「もりぐらしエリア」は、森で過ごす素敵な時間を感じて、未来につないでいただきたいとの願いから開設しました。この森をいつまでも地域の大事な宝として残していくために、今では「もりぐらし」は地域と共に取り組む活動として広がっています。そして昨今の持続的な開発目標に貢献していくために、全社で進める活動としてSDGsブランド「もりぐらし」として拡大していく事となりました。

地域と従業員とお客様が連携し、
全国へ「もりぐらし」の活動が広がっています。

もりぐらしACTION

— 事例紹介 —

東急リゾート&ステイが運営する全国の施設で、さまざまな「もりぐらし」の取り組みが行われています。その活動やプロジェクトの一部をご紹介します。

バイオマスエネルギーの利用

東急リゾートタウン蓼科では森を健全化させるために、間伐を行い、得られた間伐材をチップ化しバイオマスボイラーで燃焼させ、化石燃料に代わるエネルギーとして施設内で利用しています。更に森林再生のための植樹等も行い、「持続可能な地域循環型の環境づくり」をもりぐらしプロジェクトの一環として進めています。

——— 東急リゾートタウン蓼科



リゾートにおける食循環の取組

バイオ式生ごみ処理機を導入し、今まで廃棄物として取り扱っていた生ごみを良質な堆肥に変え、できた堆肥は自社収穫体験施設や提携農家において農作物の育成に活用します。2025年までに東急ハーヴェストクラブ全施設において、同様の取組を実施予定です。

——— 東急ハーヴェストクラブ



撮影のため屋外でコックコートを着用しています。

クリーンアップ&ウォーキング「もりこみち」

東急リゾートタウン蓼科内にある自然を間近に感じる5つの散歩道。四季折々の自然の表情が楽しめるこの小径（こみち）を、美しく快適な環境に保つため、クリーンアップ活動しながらウォーキングするイベントを開催しています。

——— 東急リゾートタウン蓼科



地域連携プロジェクト「タングラムもろこし村」

タングラム斑尾では、「長野県SDGs推進企業」の認定をきっかけに、地産地消・地域連携強化・地域特性を活かした持続可能なプログラムとして、地元農家さんと協力し、地元のブランド野菜「とうもろこし」の自社栽培を開始いたしました。

——— ホテルタングラム



46億年の地球に触れる「勝山自然塾」

スキージャム勝山では、広大な森のフィールドで五感を使い、楽しみながら地球の成り立ちや自然環境について学ぶ、SDGs視点の環境学習プログラムを行っています。インストラクターと一緒に、恐竜の時代や未来の地球に想いを馳せてみましょう。

——— スキージャム勝山



市原市並びにJA市原市と連携「直売所事業」

コロナ禍により、消費が落ち込んでいる農産物の状況を改善するべく、直売所事業を実証実験として行っております。ゴルフ場で直売所事業を行い、市内外の新たなお客様を獲得し農業の活性化を目指し取り組み、三者共同の地元貢献を目指しています。

——— 鶴舞カントリー倶楽部



サンゴ礁の保護・再生活動の啓発を通じてSDGsを考える 「東急ステイdeマルシェ」開催

2022年10月15日、さまざまな人が交流するホテルという場所を通じて、海の森である「サンゴ礁の保全」をテーマにイベントが行われました。ドキュメンタリー映画「Save the Reef」の上映会や、海洋ゴミによるアート作品づくり、サンゴ染め体験、美容スパなどさまざまなブースも設置され、子どもから大人まで楽しめるプログラムが用意されました。

——— 東急ステイ沖縄那覇



このパンフレットはFSC認証を受けた、環境に配慮した用紙を使用しています。また、植物由来成分を含むボタニカルインキを使用しています。